



ご 祝 辞

尾道市議会議長 高 本 訓 司

第22回尾道市長旗争奪シニア野球大会の開催、誠におめでとうございます。

今年は、東海地域を含めて、西日本各地から、合計28チームが参加され、大会を盛り上げていただきますことは、尾道市にとりまして、大変喜ばしく、心より厚くお礼申し上げます。

今大会に参加する中学球児と呼ばれる選手の皆さんは、プロ野球選手にあこがれ、いち早く硬式野球を選んで、将来は強豪と言われる高校へ進学し、さらには高校野球の聖地「甲子園」を目指して、日々練習に励んでこられたと思います。野球は日本で最も人気があるスポーツであります。これからも一生懸命練習に励み、指導者のご助言に耳を傾け、野球技術だけでなく、たくましく心豊かな人間に育ってけることを願っております。

今大会では、日ごろの練習の成果を発揮し、思う存分、悔いのないようプレーしてください。

保護者の皆様の中には、わが子が将来、国際大会の場で活躍したり、メジャーリーガーになる姿を夢見ていらっしゃる方もおられるかと思えます。野球を通じて、時には子供を叱咤激励し、慰め、親子のきずなを深めて、子供たちの健やかな成長を見守っていただきますようお願いいたします。

本大会も、しまなみ球場を主会場として、熱戦が期待されますが、非常に暑い時期であり、熱中症やけがにはくれぐれも気をつけてください。

結びに、これまで大会開催にご尽力くださいました関係者の皆様に心から敬意を表するとともに、会長をはじめ、監督、コーチ及び役員各位の一段のご活躍を祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。